平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月7日

上場会社名　ナラサキ産業株式会社　　上場取引所　東 札
コード番号　8085　URL　http://www.narasaki.co.jp
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 中村　克久
問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼執行役員　(氏名) 毎原　吉紀　TEL 03-6732-7355

四半期報告書提出予定日　平成24年8月10日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	21,260	△4.0	146	△16.1	133	△14.3	41	△57.6
24年3月期第1四半期	22,137	11.2	174	211.3	155	683.4	97	130.2

(注) 包括利益　25年3月期第1四半期　53百万円　(△31.4%)　24年3月期第1四半期　78百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	1.58	―
24年3月期第1四半期	3.74	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	39,277	6,625	16.3
24年3月期	42,429	6,704	15.3

(参考) 自己資本　25年3月期第1四半期　6,393百万円　24年3月期　6,471百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	―	0.00	―	5.00	5.00
25年3月期	―				
25年3月期(予想)		0.00	―	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成25年 3月期の連結業績予想(平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	48,000	3.1	600	1.0	500	△7.6	300	△2.3	11.49
通期	98,000	0.4	1,400	△14.0	1,300	△14.2	700	2.5	26.82

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） ： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 有
② ①以外の会計方針の変更 ： 無
③ 会計上の見積りの変更 ： 有
④ 修正再表示 ： 無

（注）「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料P．3「2．サマリー情報（注記事項）に関する事項（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年3月期1Q	26,628,000 株	24年3月期	26,628,000 株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	435,810 株	24年3月期	456,810 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年3月期1Q	26,183,190 株	24年3月期1Q	26,038,241 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1．平成24年5月11日に公表しました業績予想に変更はありません。
2．本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 2
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 7
（３）継続企業の前提に関する注記 …… 8
（４）セグメント情報等 …… 8
（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第１四半期における我が国経済は、東日本大震災の復興需要による内需の拡大等により緩やかな回復を継続しております。しかしながら、今後につきましても欧州における金融不安や中国経済の減速、円高の定着、電力供給に対する懸念などにより、依然として楽観を許さない状況にあります。

このような経済状況の下、当社グループは積極的な営業活動に努めてまいりましたが、全体としては減収減益の結果となりました。当第１四半期の連結業績は、売上高212億60百万円（前年同期比4.0%減、８億77百万円減）、営業利益は１億46百万円（同16.1%減、28百万円減）、経常利益は１億33百万円（同14.3%減、22百万円減）、四半期純利益は41百万円（同57.6%減、55百万円減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

（電機関連事業）

電機関連事業では、全国的な電力不足を背景に節電効果を狙ったリニューアル市場が活況を呈し、空調・冷熱機器が順調に推移しました。また、スマートフォンの需要拡大に伴い、製造設備の引き渡しが順調に進み、前年同期比で増収増益となりました。以上により、売上高は40億７百万円（前年同期比19.2%増）、セグメント利益は１億61百万円（同427.6%増）となりました。

（機械関連事業）

機械設備事業では、水産加工関連設備の受け渡しが順調に推移し、前年同期比で増収増益となりましたが、農業施設事業では、前期第１四半期にあった大型物件の受け渡しがなく、前年同期比で減収減益となりました。以上により、売上高は12億23百万円（前年同期比56.8%減）、セグメント損失は１億15百万円（前年同期はセグメント利益51百万円）となりました。

（資材・燃料関連事業）

建材事業では、被災地域における復興需要により資材の販売が順調に推移しました。また、北海道地区においては農業関連施設工事向け資材の受け渡しが順調に推移しました。一方、燃料事業では、原油価格の下落に伴い、国内の価格競争が激化し、販売数量も減少する結果となりました。以上により、売上高は107億90百万円（前年同期比1.8%増）、セグメント損失は９百万円（前年同期はセグメント利益３百万円）となりました。

（海運関連事業）

連結子会社のナラサキスタックス（株）では、火力発電所用の国内炭の取り扱いが増加しましたが、鋼材・木材など一般貨物の取り扱いは低調に推移しました。以上により、売上高は43億39百万円（前年同期比4.2%減）、セグメント利益は１億８百万円（同9.1%減）となりました。

なお、当社の連結業績は官公庁向け及び一般民需物件ともに第２四半期以降に売上が集中するため、四半期別の業績には季節的変動があり、第１四半期の利益は低水準になる傾向にあります。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

当第１四半期連結会計期間末の総資産は392億77百万円となり、前連結会計年度末に比べて31億51百万円の減少となりました。主な要因は受取手形及び売掛金の減少28億62百万円であります。

負債は326億52百万円となり、前連結会計年度末に比べて30億72百万円の減少となりました。主な要因は支払手形及び買掛金の減少15億64百万円、借入金の減少10億６百万円であります。

純資産は66億25百万円となり、前連結会計年度末に比べて79百万円の減少となりました。以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末に比べて1.0ポイント増加し、16.3%となりました。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

平成25年３月期の業績予想につきましては、平成24年５月11日に公表しました業績予想に変更はありません。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第１四半期連結会計期間より、平成24年４月１日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる損益に与える影響は軽微であります。

３．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (平成24年３月31日)	当第１四半期連結会計期間 (平成24年６月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,932	5,600
受取手形及び売掛金	21,400	18,537
商品及び製品	760	913
原材料及び貯蔵品	34	32
その他	1,427	1,467
貸倒引当金	△24	△21
流動資産合計	29,530	26,529
固定資産		
有形固定資産		
土地	6,143	6,073
その他（純額）	3,010	2,966
有形固定資産合計	9,153	9,040
無形固定資産		
その他	82	77
無形固定資産合計	82	77
投資その他の資産		
その他	3,795	3,768
貸倒引当金	△132	△137
投資その他の資産合計	3,662	3,630
固定資産合計	12,898	12,748
資産合計	42,429	39,277

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (平成24年３月31日)	当第１四半期連結会計期間 (平成24年６月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	21,304	19,739
短期借入金	3,325	3,025
1年内返済予定の長期借入金	2,546	2,387
1年内償還予定の社債	200	200
未払法人税等	441	32
賞与引当金	291	68
その他	1,024	1,201
流動負債合計	29,133	26,654
固定負債		
長期借入金	4,047	3,500
退職給付引当金	812	853
役員退職慰労引当金	245	173
特別修繕引当金	65	71
その他	1,420	1,399
固定負債合計	6,590	5,997
負債合計	35,724	32,652
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,354	2,354
資本剰余金	1,293	1,293
利益剰余金	2,816	2,727
自己株式	△49	△46
株主資本合計	6,415	6,329
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	54	65
繰延ヘッジ損益	1	△0
その他の包括利益累計額合計	55	64
少数株主持分	233	232
純資産合計	6,704	6,625
負債純資産合計	42,429	39,277

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 (自　平成23年４月１日 至　平成23年６月30日)	当第１四半期連結累計期間 (自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日)
売上高	22,137	21,260
売上原価	20,272	19,387
売上総利益	1,865	1,872
販売費及び一般管理費	1,690	1,726
営業利益	174	146
営業外収益		
受取利息	6	5
受取配当金	14	13
受取賃貸料	20	18
持分法による投資利益	5	9
その他	11	7
営業外収益合計	58	54
営業外費用		
支払利息	52	46
その他	24	20
営業外費用合計	77	67
経常利益	155	133
特別損失		
投資有価証券評価損	－	64
特別損失合計	－	64
税金等調整前四半期純利益	155	68
法人税、住民税及び事業税	46	23
法人税等調整額	3	△1
法人税等合計	50	22
少数株主損益調整前四半期純利益	105	46
少数株主利益	8	5
四半期純利益	97	41

（四半期連結包括利益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 (自　平成23年４月１日 至　平成23年６月30日)	当第１四半期連結累計期間 (自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	105	46
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△25	9
繰延ヘッジ損益	△1	△2
その他の包括利益合計	△27	7
四半期包括利益	78	53
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	70	50
少数株主に係る四半期包括利益	7	3

（3）継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

（4）セグメント情報等
[セグメント情報]
Ⅰ 前第１四半期連結累計期間（自 平成23年４月１日 至 平成23年６月30日）
１.報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	電機関連事業	機械関連事業	資材・燃料関連事業	海運関連事業	その他（注）1	合計	調整額（注）2	四半期連結損益計算書計上額（注）3
売上高								
外部顧客への売上高	3,362	2,836	10,602	4,531	804	22,137	－	22,137
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	0	146	2	－	148	△ 148	－
計	3,362	2,836	10,748	4,533	804	22,286	△ 148	22,137
セグメント利益又はセグメント損失(△)	30	51	3	119	△ 1	203	△ 28	174

（注）１ 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、建設機械関連事業などを含んでおります。
２ セグメント利益の調整額には、各セグメントに配分していない全社費用△31百万円、セグメント間取引消去額２百万円が含まれております。
３ セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ 当第１四半期連結累計期間（自 平成24年４月１日 至 平成24年６月30日）
１.報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	電機関連事業	機械関連事業	資材・燃料関連事業	海運関連事業	その他（注）1	合計	調整額（注）2	四半期連結損益計算書計上額（注）3
売上高								
外部顧客への売上高	4,007	1,223	10,790	4,339	898	21,260	－	21,260
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	4	177	1	－	183	△ 183	－
計	4,007	1,228	10,967	4,340	898	21,443	△ 183	21,260
セグメント利益又はセグメント損失(△)	161	△ 115	△9	108	44	189	△ 43	146

（注）１ 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、建設機械関連事業などを含んでおります。
２ セグメント利益の調整額には、各セグメントに配分していない全社費用△43百万円、セグメント間取引消去額０百万円が含まれております。
３ セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

（5）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。